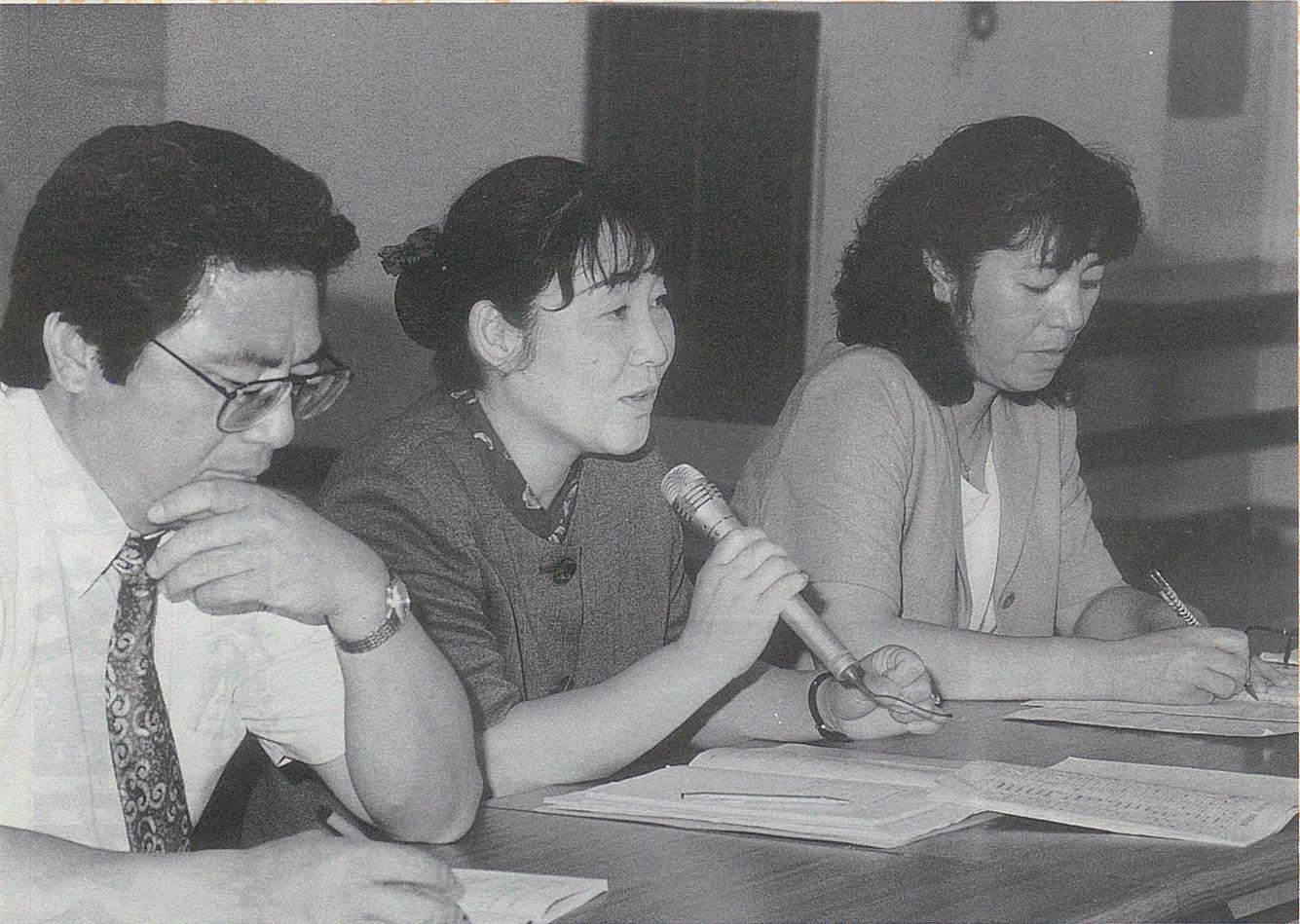


広報

玉山

主な
内容

みんなでつくろう！交通安全社会
健やかに育て子どもたち
スポーツの祭典に集う



玉造町 P.T.A 指導者研修会

1996年8月号

No. 433

日老曰難波長柄豊前大宮取宇天皇之古
迷唐那珂國造大連子
利茨城地八里合
征平海北當且
行方里之中謂
觀侍從曰停輿能
初色可怜鄉體甘
而高敞今名現石
門此則茨城行方二郡之
及天皇御射鳴江應弦
翼樹木之社側之野土壠
仲子之社又燒塩之藻凡在海難魚
竹中寒泉謂字耳緣那
心還空池
日郡西北提賀里古有山
社周山野地沃艸木椎栗竹茅之類多生
自此以北曾尼村古有佐伯名曰疏

みんなでつくれう！交通安全社会

交通安全を築く地道な活動を推進

防止運動実施中

応援席 7月20日～8月31日

後を絶たない 交通事故

玉造町管内の交通事故死は、平成六年中では九人、昨年中では十人とワースト記録を更新しています。

その犠牲者の多くが玉造在住の高齢者や若者で、地域の尊い命が失われています。特に原動機付自転車での死亡事故が顕著で、しかも国道三五五号で集中的に起きています。

中でも、国道が集落を貫く羽生地区や鹿島鉄道浜駅前箱根地区。また、バイパスと交差する町道の多い手賀・玉川地区が事故多発地帯となっています。

両地区とも身近な生活道路とスピードの出る幹線道路の交錯する地域なのが特徴です。この要望を受け、七月二十三日に鉢田土木事務所と麻生警察署交通課を交え、現地調査が行われました。

要望では、バイパスと交差する町道から幹線へ出る際に道路造成の関係から、ガードレールや雑草が障害となり、左右を確認する際車の動きを見るのが大変難しく、危険を感じていること等を考慮して、

事故の原因究明と道路改善

本町では、度重なる事故の原因や現場の環境等について問題点を整理し、七月上旬国

道の道路管理者である鉢田土木事務所へ道路改修等の要望書を提出し協力を求めました。この要望を受け、七月二十三日に鉢田土木事務所と麻生警察署交通課を交え、現地調査が行われました。要望では、バイパスと交差する町道から幹線へ出る際に道路造成の関係から、ガードレールや雑草が障害となり、左右を確認する際車の動きを見るのが大変難しく、危険を感じていること等を考慮して、

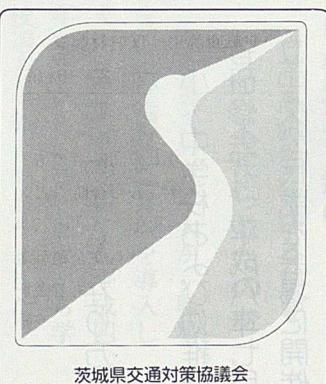
現地調査には、町の道路担当である建設課職員も加わる。とともに、本年度より茨城県警察本部に配置された交通指導課交通指導官西村一夫先生



応援席

夏の交通安全事故

助手席は よい運転の



茨城県交通対策協議会

事故のない地域をつくろう

現在、夏の交通事故防止県民運動が実施されています。

この運動は、夏休み中における児童・生徒の交通事故、夏の暑さや行楽に伴う交通事故等を防止するとともに、動きが活発になる暴走族の追放活動を推進するために行われるものであります。

そのため、広く県民に交通安全意識の啓発を行い、交通安全のため高齢者交通安全マークをつけましょう

(1)子どもと高齢者の交通事故防止

(2)青少年運転者による交通事故防止（暴走族追放活動の推進）

(3)危険な運転による交通事故防止

(4)シートベルト着用の徹底

交通安全の推進には、特に家庭、地域での日々の話し合いや実践活動が大切です。特に若者の車や自動二輪車の改造等違法行為を防ぐのも温かい家庭でできることであります。ご相談は最寄りの駐在所へ。

各種イベントや祭礼などで警察官などとともに、安協制服に身を包み交通整理などを行っているのが、交通安全協会

役割は、地域ぐるみの交通安全活動推進の中心的な役割を担っており、危険箇所の調査と改善、交通安全教室や交通安全街頭キャンペーンの教育啓蒙活動、あるいは広報活動など幅広い事業をする団体です。

各種行事の交通整理も大



地域に根ざす 交通安全協会

各種イベントや祭礼などで

警察官などとともに、安協制服に身を包み交通整理などを行っているのが、交通安全協会

役割は、地域ぐるみの交通安全

活動推進の中心的な役割を

担っており、危険箇所の調査

と改善、交通安全教室や交通

安全街頭キャンペー

ンの教育

啓蒙活動、あるいは広報活動

など幅広い事業をする団体で

す。

全事業をする団体で

す。

が凝縮されているのです。

セーフティ・マイタウン・マイロード

交通安全協会玉造支部

町民の安全を願つ地域交通ボランティア

交通安全協会玉造支部

健やかに育つ子たち

父母・教師、地域の人たちが子育て論議



今夏もPTAの在り方について熱い話し合ひがなされた。

小・中学校および幼稚園のPTA役員の指導者研修会が、平成八年七月六日（土）、玉造町立中央公民館を会場に開催されました。

「家庭と地域の教育力を高めるPTA活動の在り方」を大きなテーマに、数年来社会問題になつてゐるいじめや学校週五日制導入後の現状と課題など、PTAを取り巻く諸問題も含め、各単位PTAでの問題点などについて積極的な意見交換がありました。

そこで書少年の健全な成長を願い、丁寧としてどのように取り組むべきかなど、指導者にふさわしい熱心な討議が続きました。

組織のスリム化

第二分科会では、羽生小PTAが、減少するPTA会員の現状を踏まえ、PTA活動の活性化について報告しました。

少子化や子どもを有する世帯の減少等により、PTA会員が減る傾向が強く、PTA活動にも影響が出ています。このような傾向は多くのPTAの問題になつており、羽生小でも大きな課題となつていました。



第三部会では、この学校週刊で、その影で、学力低下や共働き家庭での対応、地域活動の在り方等々不安な中でスタートした学校五日制でした。

働き過ぎの日本人が、職場を中心に週休二日制を導入し、その後、教育現場でも平成四年九月から、月一回ながら学校週五日制が始まりました。子どもたちを家庭や地域に返して子どもたちの心の豊かさやゆとりを創りだそうとする大きなねらいがありました。

もたらしたのか

学校現場からの報告もあり、相変わらず部屋にこもってのファミコン遊びや、塾通いで地域で遊ぶ子どもがほとんどなく、ボランティア活動や地域活動の素地のない日本の社会風土の問題点などが挙げられました。パネラー三人三様の内容による報告から、意見交換の素材が多く、参加者からも限られた時間でしたが種々の意見が出されました。



10人委員会

はじめ公共下水道処理場工事等
町関係施設の見学を行なつた
りして います。

特に、産業の振興と福祉の
充実を二大テーマに調査研究
そして話し合いを深め、夢が
ありより実現可能なまちづくり
について提言をまとめようと
活動しています。

県内の商業活動を見ても、
旧来の商店街の在り方が各地
で厳しい状況にあることを踏

員かの提動委は、見あら協は、まえ、生鮮食料品も扱う大型店進出の問題や霞ヶ浦ふれあいランドを核とした商業・観光の推進等に関心をもつて意見交換が行われています。また、福祉では高齢者ばかりでなく児童福祉や障害者福祉等にもより目を向け、総合的な福祉のまちづくりの提言を秋までにまとめようとしています。

いランド、給食センターをはじめ公共下水道処理場工事等町関係施設の見学を行なつた

10人委員会

精力的な活動続ける

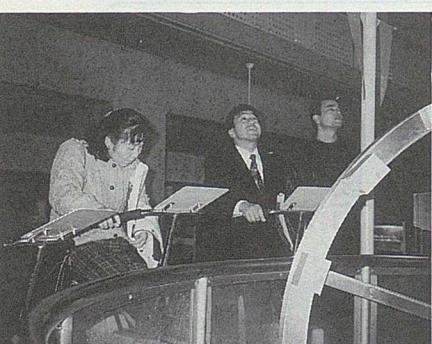
昨年九月から活動を展開してきた「たまつくり十人委員会」では、本町の実態をつかみ課題を整理した上で明日のより良い玉造を築くための提言をまとめようと委員会活動を続けています。

職業や立場も違い、女性委員も含め構成された委員会は、積極的な委員会討議や観光協会・商工会等の団体との意見交換をはじめ、霞ヶ浦ふれあ

りでなく児童福祉や障害者福祉等にもより目を向け、総合的な福祉のまちづくりの提言を秋までにまとめようとしています。

県内の商業活動を見ても、旧来の商店街の在り方が各地で厳しい状況にあることを踏まえ、生鮮食料品も扱う大型店進出の問題や霞ヶ浦ふれあいランドを核とした商業・観光の推進等に関心をもつて意見交換が行われています。

また、福祉では高齢者ばかりでなく児童福祉や障害者福祉等にもより目を向け、総合的な福祉のまちづくりの提言を秋までにまとめようとしています。



玉造町PTA連絡協議会主催によるPTA指導者研修会には、各単位PTAから多くの役員・教師百三十余名が集まり、三分科会に別れ発表校PTAの問題提起を受けて、

A活動には生かされています。今回の発表では、「よい環境から、よい人が、よい子供が」を目標にPTA活動に取り組む姿を紹介し、課題等を参加者とともに話し合いました。その中心となつた話題は、毎年八月の第一土曜日に実施されている『現原まつり』の取り組みでした。この事業は地区住民が一緒になつて楽しむ機会を設け、現原地区の一員としての存在感や一体感を持つとうとする試みで、ふるさ

今年の発表は現原小学校生、そして玉造中学校の各PTAが行いました。

子どもたちに よい環境を

第一分科会では、現原小PTAから、「望ましい地域社会づくりのため」にをテーマに発表がありました。

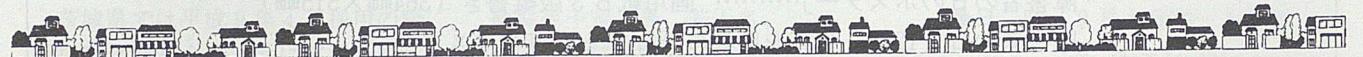
現原小学区は、畑作農業地帯でしたが、上山鉢田工業団地の整備後、都市部からの転入あるいは職場の近くに住居を構える人など、新たに転入してきた人たちも多く、生活環境の違ういわゆる地元住民と新住民両者の共存・協力が求められます。地元以外の

と現原を愛し、現原に生活する喜びを感じてもらおうと行
われています。

地域の教育力が問われて久
しい現代社会で、地域の子どもたちとしてどの子も温かく
見守る現原小PTA、そして
地区民の姿が理解できた研修
となりました。

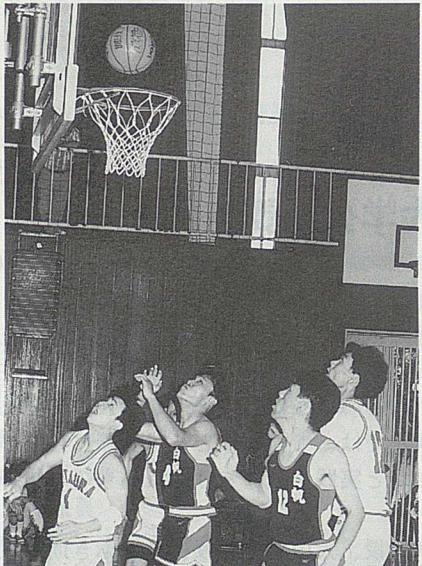


すてきな人の住む すてきなまち



スポーツの祭典に集う

～夏のスポーツ大会で熱戦が繰り広げられる～



第44回郡民体育大会で
フェニックス(バレー子)が優勝

今年で44回を数える伝統の郡民体育大会が、7月7日(日)に玉造町民運動場や玉造中学校を会場として開催されました。

大会は13競技、19種目で熱戦が繰り広げられ、本町は総合4位の成績でした。

種目別では、バレーボール女子Cの部で出場したフェニックスチームが優勝、そのほか剣道とソフトテニス女子の部も優勝しました。

玉造町連合青年団活躍す



ちょっと目が回るよ～。

7月21日(日)、玉造町民運動場を会場に第3回スポーツフェスティバルin鹿行が開催されました。

鹿行の青年がスポーツレクリエーションをとおして、仲間との連帯感や信頼感を深め、互いの個性を見いだそうと手づくりの事業として行われたものです。

当日は、鹿行地区からは地元玉造町、潮来町、旭村、鉢田町、大洋村の若者のほか、美野里町、茨城町、桂村また青年の船で出会い太鼓で共演した仲間で構成された遊楽疾風(You like ship.)というグループも参加し、全県下から120名に及ぶ夢多き青年が集いました。

小雨の降る生憎の天候ながら、台風の目・仲良くしましょ。玉取り物語等趣向を凝らした競技が展開されました。

近隣市町村少年野球大会を開催



7月20・21日の両日行われた第15回玉造町近隣市町村少年野球大会は、15チームが参加し白熱した好ゲームが続きました。

オリンピックの開会に合わせたように開会式も始まり、思い出に残る大会になりそうです。本町の出場チームは、接戦の末惜しくも一回戦で敗退しました。

ふれあいランド七夕 NHKでテレビ放映



NHKリポーターによる
七夕まつり放送風景

玉造町のシンボルとなつたふれあいランドで開催された七夕まつりが、7月4日の「いと6県」で生放送の紹介をうけました。



浦市のヨット教室に参加している小学生5名が、ヨットの試乗とデモンストレーションに参加しました。子どもたちは、初めて見る霞ヶ浦湖上でヨットを作り、風と帆の関係やヨットが進む原理などを学びました。

また、レセプションでは成島町長自ら、霞ヶ浦の水質浄化への取り組みや観光帆曳船の紹介をしました。そして、平成9年度に青少年の健全育成と国際交流を目的に事業を計画している「世界ジュニアヨット大会」の開催を県内関係者に強くアピールしました。

玉造町からも、玉造町海洋センター主催事業のヨット教室に参加している小学生5名が、ヨットの試乗とデモンストレーションに参加しました。子どもたちは、初めて見る霞ヶ浦湖上でヨットを作り、風と帆の関係やヨットが進む原理などを学びました。

浦市ヨットハーバーを会場に「ヨットフェスティバル霞ヶ浦'96」が開催されました。



二十日(日)、土曜と、七月永く次世代に会議の精神をも伝え、霞ヶ浦の水質浄化と環境保護の啓蒙に寄与されました。

ヨットフェスティバル霞ヶ浦'96

昨年開催さ

れた世界湖沼

会議の精神を

も伝え、霞ヶ

浦の水質浄化

と環境保護の

啓蒙に寄与し

よう、

と、

霞ヶ

浦の水質浄化

茨城県職員採用試験案内

中級・初級

市町村立小学校職員試験案内

中級・初級

茨城県では平成9年4月採用の職員採用試験を次のように実施いたします。受付は8月19日～9月3日。受験を希望される方は、茨城県人事委員会事務局までお問い合わせなさいに願書の請求等をしてください。

茨城県人事委員会事務局
〒310 水戸市三の丸1-5-38 茨城県庁内
☎029(221)8111 内線5321～4

《郵送による申込書の請求》
封筒の表に「中(初)級請求」と朱書きし、190円切手をはった宛て先を明記した返信用封筒(角型2号)を同封して上記まで請求して下さい。

採用試験テレフォンサービス

☎029(221)8280

◆試験区分**県職員**

中級 事務・土木・保母
初級 事務(知事部局・教育委員会・警察本部)・土木・建築・化学・農業土木・林業
小・中学校職員

中級 栄養士
初級 小中学校事務(全域・県南)

◆受験資格

中級 昭和45年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた人

初級 昭和50年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた人

県職員・小中学校職員とともに同じ受験資格ですが、栄養士・保母については、それぞれ平成9年3月31日までに免許・資格取得の要件があります。

◆試験日時および会場

第1次試験
9月29日(日)
中級 8:30～16:10 水戸市
初級 8:30～15:40 水戸市・土浦市・下館市・鹿嶋市

第2次試験
11月5・6・7・8・11日のうちの1日 茨城県職員会館
消防本部 ☎0291(3)3167
行方北部消防署 ☎029(5)3111まで

平成8年度
鹿行地方広域市町村圏事務組合
消防吏員採用試験
消防官を募集します

◆採用予定人員 若干名

◆第1次試験日時及び場所
平成8年9月22日(日)
9:00～

鹿行広域消防本部
〒311-15鉢田町安房1418-15

※なお、第2次試験は、10月20日に第1次試験の合格者を対象に実施します。

◆受験資格

昭和46年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男子で、公務員として必要な高校卒業程度の一般知識を有し、消防職員として必要な体力を有する者。ただし、日本国籍を有しない者及び地方公務員法第16条の欠格条項に該当する者は受験できません。

◆受験手続**(1)申込方法**

所定の受験申込書に必要事項を自筆で正確に記入し、写真を貼って申込期間中に鹿行広域消防本部又は管内の各消防署へ持参して下さい。

(2)受付期間

平成8年8月16日(金)まで

(3)受験票の交付

受験票は、第1次試験日の概ね5日前に郵送します。

(5)試験方法**第1次試験**

教養試験・論文試験・適正検査
第2次試験
身体・体力検査／口述試験

◆職務内容

火災防御・救急・救助・火災の原因調査・予防広報・危険物行政等
消防業務全般

◆その他

○採用は平成9年4月1日の予定です。待遇は本組合給与条例の規定によります。

◆問合せ・受験申込み

消防本部 ☎0291(3)3167
行方北部消防署 ☎029(5)3111まで

受験対策講座開設のお知らせ
平成8年度
給水工試験

◆日 時 9月4日(火)～5日(水)
9:00～17:00

◆場 所 県立鹿島産業技術学院

◆内 容 (1)サドル分水栓工法
(2)給水管工法(ビニール管)及び図面の見方(継手、寸法、方向、金具の締め付け等)

◆講 師 秋元国益先生

中山幸一先生

◆定 員 40名(先着順とします)

◆受講料 2,800円

◆申込先 県立鹿島産業技術学院

◆問合先 〒311-22

鹿嶋市大字林572-1

☎0299(69)1170

◆受 付 8月20日(火)～30日(金)

◆期 間 受講申込書は当院にありますので印鑑持参の上お申し込みください。

◆持参品 試験当日に使用する工具類一式

茨城の原子力40年記念フェア
『こども科学館』
開催案内

子どもたちがエネルギーや原子力等の科学について、模型や実物を通じて楽しく遊びながら学べる参加体験型の「こども科学館」が開催されます。

◆期 間 9月14日(土)～16日(月)

◆時 間 10:00～16:00

◆会 場 大洗町総合運動公園

体育館

◆内 容 科学のふしきコーナー・わくわく体験コーナー他

◆入場料 無料

◆主 催 大洗町、通商産業省資源エネルギー庁

◆交 通 大洗駅から総合運動公園まで無料シャトルバスを運行します。

◆問合先 大洗町企画課

☎029(267)5111

「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者の日のポスター」の募集

障害及び障害者に対する県民の理解を深めるため、作文とポスターの募集をします。

●募集テーマ 「心の輪を広げる体験作文」…… 小・中学生400字詰め原稿用紙2～4枚、他5～8枚
出会い、ふれあい、心の輪～学校・職場・地域であなたの体験を広げよう～

「障害者の日のポスター」…… 画用紙B3版縦書き(364mm×515mm)

障害者の日(12月9日)を県民に周知する内容のポスター

●応募資格 「心の輪を広げる体験作文」…… 小・中学生、高校生、一般県民
「障害者の日のポスター」…… 小学生、中学生

●応募締切 平成8年9月5日(木)必着

●応募先・問合先 茨城県福祉部障害福祉課

〒310 水戸市三の丸1-5-38 ☎029(221)8111 内線2773

県立医療大学公開講座のお知らせ

◆テーマ 在宅介護をどう考え、実践するか。

◆内 容 介護保険制度の導入について、現在検討されている在宅介護についてどのように進めるかが問われています。今回の講座では、参加者にとって実際に役立つ在宅介護の知識と実践を身につけられるものと思われます。

◆講 師 村松秩教授、太田仁史教授、巻田ふき助教授

◆日 時 9月4日～25日の毎週水曜日、18:30～20:30の全4回シリーズです。

●場 所 茨城県立医療大学 講義棟

◆募集数 100名

◆受講料 無 料

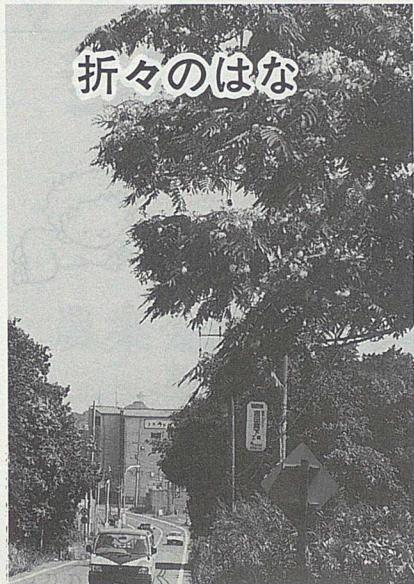
◆申込方法 往復ハガキに、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、大学教務課まで申し込む。

◆申込・問合せ先 茨城県立医療大学 教務課公開講座事務局

〒300-03 稲敷郡阿見町阿見4669-2 ☎0298(40)2111

平成8年度自衛官募集要項

種 類 募集中止	航空学生(海・空)	一般曹候学生(陸・海・空)	曹候補士(陸・海・空)	2等陸・海・空士(H9.3.4月入隊)
受 付 期 間	8月1日～9月9日	8月1日～9月9日	8月1日～9月9日	男子：8月1日～9月17日 女子：8月1日～9月13日
応 募 資 格	高卒(見込み)21歳未満	18歳以上24歳未満	18歳以上27歳未満	18歳以上27歳未満
試 験 期 日 等	第1次試験 9月23日	9月16日	9月16日	男子：9月18日又は22日 女子：9月20日
	第2次試験 10月16日～22日の間の指定する1日(空は第3次試験まで)	10月3日～8日の間の指定する1日	10月3日～8日の間の指定する1日	
給 料	初任給等 158,800円(学歴・経歴等により異なります)	その他各種手当があります。ボーナス年3回(5.2か月)		
衣 食 住		無料で支給されます。		
そ の 他	入隊後約6年で幹部に任命します。	2年間の教育終了後全員3等陸・海・空曹に昇任します。	入隊後3年以降随時3等陸・海・空曹に昇任します。	陸上は2年、海上・航空は3年を1任間として採用。(以降2年を単位)試験で昇進します。
連絡先	自衛隊茨城地方連絡部 ☎029(231)3315		玉造町役場町民課 ☎0299(55)0111	



折々のはな

沖洲、八木蒔、浜と道路に顔
を出すように枝を伸ばす高木
があります。この通りにある
ものは細みで風に優しく揺れ
ています。葉は二回羽状複葉
で五～十五対の対生する羽片
を付けます。この木々は、子
どものころに葉を取つて遊ん
だネムノキです。暗くなると
葉を閉じて眠つたように見え
ます。七月から八月にかけて
十から二十の集まつた花序を
付け、多数の雄しべがあり花
糸が紅色をしていてとても美
しい植物です。

国道三五五号を石岡方面か
ら玉造に向かうと、町指定文
化財の史跡三昧塚古墳の削平
部を利用してキャンナやサルビ
アが咲き迎えてくれます。
仕事帰りに一瞬玉造の家に
戻つた感じがすると話してい
る方がありました。

今年の夏は炎暑が続き、花
壇や庭先の手入れは大変のよ
うです。子供会や高校生父母
の会、そして小中学校の花壇
の水遣りも関係者みなさん
協力で進められています。そ
こには、心を和ませる花づ
くりの努力があります。

また、さらに車を進めると
宮城まり子の
主宰する「ね
むの木学園」
も思い出させ
ます。

夕方、涼し
げに幸福や福
祉について考
えさせてくれ
る花です。

夕映えに涼を醸す合歓

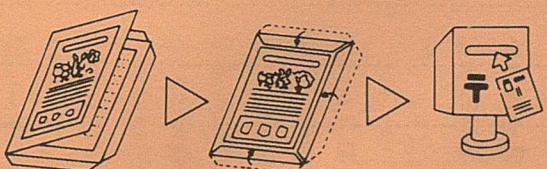
311-35

あなたの声を町政に



- ・玉造町では、より多くの皆さんのご意見をお聞きして、町政に反映させたいと考えています。
- ・提案やご意見等をこの用紙の裏面にご記入の上、切手を貼らずにお近くのポストに投函して下さい。

封筒のつくり方



①切り取り線に沿って
紙面から切り取り、こ
の面が外側になるよう
に中央を折ります。

②あて先を下にして、
のりしろを図のよう
に貼り合わせます。

③切手を貼らずそのま
まお近くのポストへ投
函してください。

料金受取人印

玉造局
承認

7

差出有効期間
平成9年5月
31日まで

(切手を貼らずに
お出し下さい。)

玉造町長
島忠行
玉造町甲404番地